

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

| | | | |
|------|--------------------|-------|------------|
| 事業所名 | 就労継続支援A型事業所エム・サポート | 事業所番号 | 0910201060 |
| 住所 | 栃木県足利市朝倉町3丁目34-16 | 管理者名 | 宮田 健二 |
| 電話番号 | 0284-64-9705 | 対象年度 | 令和6年度 |

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 エム・サポート事業所内

実施日程 令和6年11月8日 13:00-14:00

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要

テキスト用いての研修「はたらくために必要な力」
「身だしなみチェック」「ビジネスマナーチェック」

利用者数 5名



<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい

働く為に必要な一般常識の知識習得

利用者にとってのメリット

外部講師を招いての研修による多角度からのアドバイスを受けることができる

成果物の写真

The pyramid diagram shows levels from '基礎的スキル・就業生活' at the bottom to '理想のピラミッド' at the top. The '身だしなみ' document lists tips for men's appearance, such as wearing clean clothes and avoiding strong scents. The '言葉遣い' table provides examples of polite and impolite language use in various contexts like greetings and introductions.

<成果>

実施した結果

参加者全員が傾聴する姿勢で研修を行えた。

得られた成果

個人差はあるが、研修を通じ、新しい知識を得ることができた。

課題点

研修内容に専門用語が複数あり、より理解しやすい表現にする。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

- ・就職等に向けた、必要な知識、スキルを得る機会として研修を行う意義を感じられました。

今後の連携強化に向けた課題

- ・研修内容を参加型のグループワークにして、知識を得る意識の向上を次回の課題として感じられました。

| | |
|------------|--------------------------------------|
| 連携先企業（担当者） | 両毛圏域障害者就業・生活支援センター 所長 主任就業支援担当 大木 雅美 |
|------------|--------------------------------------|

利用者からの意見・評価

- ・勉強のような研修は、普段の生活では機会が無いので緊張したが、一度聞いただけではわからない知識も、複数回わかりやすく説明をして下さった。
- ・今後、自身がA型事業所から一般企業へ就職するために必要な知識を説明してくれた。